



頂へ！カナディアンロッキーの名峰3座登頂 8日間

お申込みは
こちら

カナナスキスとバンフ国立公園の中から3つのピークを厳選し、日帰り登山でサミットを目指します。ハイキングの装備で登れる山でありながら、山頂からの景色はまさに圧巻。キャンモアとバンフの町、それぞれ3連泊を取り入れたゆとりのある日程で、ロッキーのサミットに挑戦する人気コースです。

発着地 東京

歩行時間 宿泊高度 宿泊施設 (全ホテル)

出発日～帰国日	旅行代金
残4 8/7(木)～8/14(木)	¥852,000



私がご案内します

- 燃油サーチャージ(2025年6月1日現在:目安約66,000円)が別途必要です。今後変更になる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
- カナダETA(=電子渡航認証システム、実費7CADドル+申請料金4,400円、2025年6月1日現在、手数料・消費税込み)の取得が別途必要となります。
- ツアーリーダー(添乗員):カルガリーからカルガリーまで同行します。
- 最少催行人数:10人 ●食事:朝6回、昼4回、夕2回
- 利用予定ホテル:Cクラス以上。キャンモア/シャトー・キャンモア バンフ/プリュースター・マウンテン・ロッジ
- 一人部屋利用追加料金:¥168,000
- 利用予定航空会社:エア・カナダ、ウエストジェット航空

連泊型の日程でロッキーの名峰3座登頂に挑む!

ロッキー山脈は険しい岩山がそびえ立ち、見るものを圧倒します。このツアーでは特別な技術や装備を必要とせず、ハイキングで登頂が可能な山を厳選しました。ヤマナスカ・クラウン(2,037m)の山頂から望む、大平原とロッキー山脈の大パノラマ。ハーリンピーク(2,474m)は、キャンモアの町やボウ谷を見渡しながら山頂を目指します。旅のハイライトはフェアビューマウンテン(2,744m)への挑戦です。標高差約1,000mの登りは、斜度も急で登り応え十分。山頂からの景色はまさに旅のハイライトで、間近に迫る3,000m級の山々と眼下に佇むレイクルイーズなど、圧巻の展望が広がります。



▲山頂で迎える歓喜の瞬間

ヤマナスカ・クラウン フェアビューマウンテン

カルガリー平原とロッキー山脈の360°の大パノラマを楽しめる標高2,037mの山頂へ。壮大な景観を目指して標高差687mを登ります。スタッフ2名体制でのご案内。



▲ヤマナスカ・クラウン山頂の大パノラマ

ロッキーの宝石と称されるレイクルイーズからスタート。標高差1,000mを登って標高2,744mの山頂までは、変化に富んだロッキーならではの登山を楽しめます。



▲言葉にできないほどの達成感が待っています

日程	発着地	スケジュール/食事【宿泊地】
1	東京 発 カルガリー 着/発 キャンモア 着	東京(成田)発→直行便で→カルガリーへ。到着後、ロッキーのゲートタウンであるキャンモアへ(専用車約1.5時間)。キャンモアの町に3連泊します。 (機) (機) (機) 【キャンモア泊 (H)】
2	キャンモア 滞在 ヤマナスカ・クラウン登頂(2,037m)	▲樹林帯から展望地を経てガレ場を登り、ヤマナスカ・クラウンの山頂を目指します。山はカルガリー平原とロッキー山脈の縁にあり、山頂からは大平原とロッキーの山々を360度展望できます(徒歩約6時間/往復9.5km/標高差687m)。ツアーリーダーとガイドの2名体制でご案内します。下山後、キャンモアの町へ。 (機) (機) (機) 【キャンモア泊 (H)】
3	キャンモア 滞在 ハーリンピーク登頂(2,474m)	専用車でキャンモア郊外の登山口へ。▲樹林帯をジグザグに登り、徐々に高度を上げて森林限界へ。更にガレ場を登りハーリンピークの頂へ。頂上からは雄大な山々とボウ谷の景観が広がり、眼下にはキャンモアの町の全容を望むことができます(徒歩約6時間/往復7km/標高差809m)。 (機) (機) (機) 【キャンモア泊 (H)】
4	キャンモア 発 タカカウの滝観光とエメラルドレイク・ハイキング バンフ 着	専用車でヨーホー国立公園へ。落差380mを誇るカナディアンロッキー最大の瀑布、タカカウの滝を楽しんだ後、▲専用車でエメラルドレイク湖畔のハイキングへご案内します(徒歩約2.5時間)。美しい湖畔歩きをお楽しみください。下山後、専用車でバンフの町へ。人気のリゾートタウンに3連泊します。(機) (機) (機) 【バンフ泊 (H)】
5	バンフ 滞在 ボウグレイシャーフォールズ・ハイキング	専用車でアイスフィールド・パークウェイを北上し、ボウレイク湖畔の駐車場へ。▲美しい湖畔沿いのルートから始まり、巨大なボウ氷河の侵食でできた谷を徐々に登っていきます。壮大な大河、ボウリバーの源流部であるボウフォールズまでのハイキングをお楽しみください(徒歩約4時間)。(機) (機) (機) 【バンフ泊 (H)】
6	バンフ 滞在 フェアビューマウンテン登頂(2,744m)	専用車でレイクルイーズ駐車場へ。▲カナディアンロッキーの宝石と称されるレイクルイーズ湖畔からスタートし、徐々に樹林帯を登りながら鞍部であるサドルバックへ。ここからガレ場の急斜面を登り、頂上稜線をたどってフェアビューマウンテンの頂を目指します。山頂からは眼前に名峰Mt.ピクトリア(3,464m)が迫り、壮大なロッキー山脈の連なりと眼下に望む美しいレイクルイーズなど、360度の素晴らしい展望が広がります(徒歩約6時間/往復10km/標高差1,000m)。ツアーリーダーとガイドの2名体制でご案内します。(機) (機) (機) 【バンフ泊 (H)】
7	バンフ 発 バンクーバー 着/発	バンフ発→カルガリー空港へ(専用車約2時間)。バンクーバーで乗り継ぎ→東京へ。(機) (機) (機) 【機中泊】
8	東京 着	午後、東京(成田)着。(機) (機) (機)

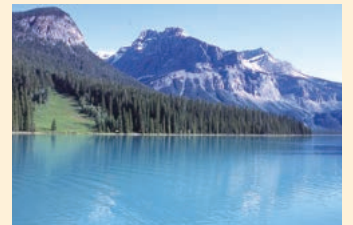
※航空会社の都合や現地事情により、日程は一部変更される場合があります。

連泊型の日程でロッキーの名峰3座登頂に挑む

万全の体調でロッキーの3座登頂に挑めるように、キャンモア、バンフのリゾートタウンでの3連泊とゆとりのある日程にしています。日程2・6日目はツアーリーダーとガイドの2名体制でご案内します。山でのエネルギー補給や、疲れを溜めずに効率的に歩くテクニクなど、登山経験の豊富なツアーリーダーによるレクチャーもあり、安心して登山に専念できます。



▲バンフの町のメインストリート



▲美しいエメラルドレイク